

写真コンクール（第36回）

12月8日(木)、写真コンクール審査会がNHK文化センター講師大熊信雄氏を審査委員長に、技術委員会担当分科会のメンバーにより執り行われました。

応募作品41点、出品者数25名の中から厳正なる審査の結果、金賞1点、銀賞2点、銅賞4点、佳作6点の計13点が選ばれました。

参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

次回の写真コンクールにもたくさんの楽しい作品、力作の出品をお待ちしております。

金賞



ナイスキャッチ White eye
山下 幸春(株九電工)

〈講評〉

工夫と努力がすごいです。
粘り強く待って撮っています。

写真コンクール (第36回)

銀賞



つゆの晴れ間に

上村 真人(日本リーテック(株)OB)

〈講評〉

うらかな空・アジサイの美しさ、2人の女性のまったりした感じなどバランスのよい構図です。



ハルの温もりに包まれて

吉村 和憲(株きんでん)

〈講評〉

兄弟の愛情が感じられ表情がとてもよい写真です。

写真コンクール（第36回）

銅賞



都会での子育て

山本 広次(㈱九電工OB)

〈講評〉

カワセミが魚を分け合っている貴重な場面。切り方もいい。もっとアップでもいい。ドラマチックな場面が写っています。

初夏

島田いずみ(住友電設㈱)

〈講評〉

奥行きがあっていいです。女性のピンクの着物とグリーンのコントラストがしっかりあっていいです。人物を中心から少し外すともっといいです。



シニア女子

中山 幸一(日本電設工業㈱)

〈講評〉

めがねや舌を出した瞬間などで面白い写真としてとれています。ピントも合っています。

HAPPY !

檜原 俊成(㈱平和電興)

〈講評〉

結婚式の楽しくうれしい雰囲気が良く伝わってきます。下の方をもう少し写してもよかったです。



写真コンクール（第36回）

佳作



太陽の恵み『生命』

川崎ゆかり(株関電工)

〈講評〉

白黒でモデルのポーズが強調されていて良い。太陽光を工夫しています。横をカットしたら、もっと良くなります。



枝垂れ桜

東島 俊郎(日本電設工業(株)OB)

〈講評〉

コントラストが良い。昔風の構造物と桜の組み合わせがいい。



夜の松本城

黒川 清香(株きんでん)

〈講評〉

きれいに撮れていますが、夜景の場合は少し暗めにする、塀や石垣の質感が出て良くなります。



輝け日本 ついでにカープも

島田 隆(株島田電気商会)

〈講評〉

ライオンズクラブの国際大会、今世紀最後の貴重な写真です。



すくすく育て、子どもの日

熊本 務(株九電工OB)

〈講評〉

レンズの使い方によっては、鯉のぼりと母親がうまくコラボできたかもしれません。子供の表情が見えたら良かったです。



できた そー

檜原 豊子(株平和電興)

〈講評〉

良く写しています。ポーズがとても良かったです。右端を切るともっと良かったです。



西村 隆弘 (48才)
会社名 浅海電気株式会社
 九州支店
就 任 平成28年10月1日
 支店長
出身地 大阪市
人生観 和(なごみ)
 夢を持ち続けてい
 れば勝てる！
趣 味 野球観戦、ゴルフ、
 旅行(特に温泉旅行)
 食べ歩き・飲み歩き

単身赴任八年目の私

福岡電業協会 会員各社様、初めまして、浅海電気株式会社 西村隆弘です。

この度8/1(月)の辞令にて、10/1(土)より九州支店長として着任しております。

昭和61年に入社し30年の節目で九州に赴任となりました。平成21年に静岡県浜松市にあります弊社浜松支店に赴任して7年、そろそろ出身である大阪に・・・と思っていた矢先に察知されたのか九州支店への異動を命じられ、単身赴任8年目を迎える事となりました。単身が8年にもなると掃除・洗濯・炊事等々も手際よく出来るようになり、カッターシャツ(Yシャツ)等のアイロン掛けもクリーニング業者に預けたかのように仕上げられるくらい上達致しました。

両親が熊本・宮崎の出身であったことから幼いころは九州各地を旅行していました。食巡り・史跡巡り・紅葉巡り・温泉巡り等々、魅力に溢れた土地だと思い出に残っています。その九州福岡に赴任が決まり、不安な事を沢山考えましたが、その考えよりはるかに勝るほどに心より湧き立つものがありました。

何を湧きだったのかは会員各社様の皆様方のご想像にお任せ致しますが、幼い頃の思い出の土地でさらに経験を積んでいけたらと考えております。

九州では大野城市に住まいをかまえています。まだ2ヶ月ほどの暮らしではありますが、食巡りで

は、もつ鍋・かしわを食し、史跡巡りでは、菅原道真公をお祀りする大宰府天満宮・日本三大八幡の筥崎宮・博多の総鎮守の櫛田神社をお詣りし、温泉巡りでは、日帰りですが大宰府のある都久志の湯で身体を癒すなど、有意義な日々を送っています。

また私の趣味は横顔紹介記載の通り野球観戦・ゴルフ等々になります。ヤフオクドームでの試合観戦や、お教えいただいた1時間圏内でプレイ出来る数々のゴルフ場へ足を運ぶことが本当にこれから楽しみです。

何かしら、着任の御挨拶文に無からずの雑文になっており大変申し訳ございません。以下には新聞記事を引用しながら、私の決意表明を記します。

決意表明

私は、「この地に骨を埋めよう 地元貢献しよう」と決意を固めて九州に赴任いたしました。何年かすれば、異動になるだろう。失敗しなければよいと力を抜くような考えではありません。いち早くこの地に慣れ親しみ、皆様とより良い関係を築いていきたいと思っております。今後とも皆様のご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後に、私の好きな言葉にインドの独立の父：マハトマ・ガンジーの言葉で終わりたいと思います。

信念が変われば 思考も変わる

思考が変われば 言葉も変わる

言葉が変われば 行動も変わる

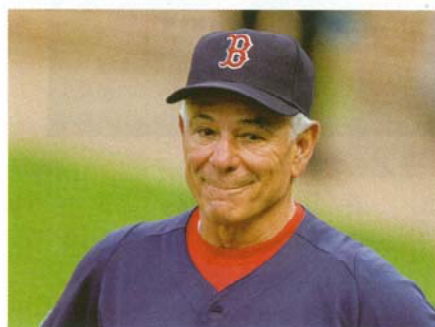
行動が変われば 習慣も変わる

習慣が変われば 人格も変わる

人格が変われば 運命も変わる

夢を持ち続けていれば勝てる！

行動が変われば結果が変わります！



ポビー



白石 堅 (48才)

会社名 東光電気工事株式会社
九州支社
就 任 平成28年4月1日
九州支社長
出身地 熊本県山鹿市
人生観 「なんとかなるさ」
「とにかくやってみよう」
趣 味 ゴルフ

入社29年間を振り返って

平成28年4月より東光電気工事(株)の九州支社長に就任しました白石 堅(しらいし かつし)です、よろしくお願いいたします。

昭和62年に入社し、九州支社工務課へ配属となり、九州内の送電線建設工事に従事しました。

送電線工事では各地の美味しい食べ物と、美味しい酒を飲み、雄大な景色に囲まれながら楽しく仕事をしていましたが、車が使えずに歩いて1時間も掛る現場や、標高が1800mにも及ぶ山になると冬場は積雪が1m近くとなる現場などさまざまな現場があり、さすがに若い時でも体力的に疲れる仕事もありました。

送電線工事には17年間携わり、中国電力の送電線建設工事を経験することが出来て、私自身の為にも有意義な時間を過ごすことが出来ました。

九州支社の内線工事へ配置転換となったのが平成15年です。

初めはマンシヨンの電気工事を担当しましたが、高校の実習で屋内配線工事を経験した程度で、コンセントやスイッチの配置などのプロット図作成や施工図作成など送電線工事とは全く違う施工管理が多く、当初は大変苦勞しました。

内線工事は多種多様で工場関連工事を中心に

様々な業種の現場を担当することが多く、内線部門に勤務して5年後には現場所長を任されるようになりました。

中でも一番印象に残っている現場は、東広島にある某メモリー工場の電源二重化工事に4年間従事したことです。

メモリー製造工場の為、24時間フル稼働の中で電源を二重化するために特殊な工具を使用し、活線状態のまま4千回線以上を切り替えました。

毎日が常に危険との隣合せで、作業中は気持ちが休まることはありませんでしたが、毎週日曜日は必ず休日となっておりましたので、同僚や協力会社の方々と東広島付近のゴルフ場へ、ストレス発散とコミュニケーション向上の為に通いました。

その後平成24年に九州支社の内線課長、平成27年に内線部長を任されて現在にいたります。

出身が熊本県の山鹿市の為に福岡市内にマンションを借り家族と生活しています。

単身赴任が長く妻に家庭のことは全て任せていましたが、子供二人も今年就職しましたので、これまでの苦勞をねぎらう為にも妻と二人で旅行に行ったり、芝居を見たりなど中々出来なかった事を形にして行きたいと思っております。

下手ながらもゴルフを継続しておりますので機会があればお誘いください。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。





金澤 清文 (59才)
会社名 東邦電気工業株式会社
就 任 平成28年6月29日
執行役員九州支店長
出身地 宮城県仙台市
人生観 出逢いには意味がある
趣 味 史跡散策、食べ歩き
小旅行

昭和の独身寮

昭和51年3月、就職する希望に胸を膨らませて故郷東北の仙台をあとにした私は、一路会社から指定された横浜市内の独身寮に向かいました。当時はいまのような情報社会と違い、行ってみるまで現地の様子が殆ど分かりません。会社から送られてきた案内地図を片手に、6時間近くかかって寮の最寄り駅の長津田駅に到着しました。そこまでの田園風景や、車も少ない駅周辺の様子に当惑しつつ、到着した寮は昭和30年代に東海道新幹線の建設にあわせて建てられた木造建築でした。出迎えてくれた祖父母ほどの年代の老夫婦の管理人に案内された部屋は、6畳間の和室で2名の相部屋、風呂・トイレ・洗面所・電話は共同、食堂は12名程度が座れるテーブルと長イスがあって交替で食事をするといえます。想像していたイメージとのギャップに思わずため息が出ましたが、今さら戻れないと気を取り直して、社会人生活の第一歩がスタートしました。同じ寮に入寮した新入社員は約10名。先輩社員を含め約50人の共同生活の仲間入りです。

思い出は沢山ありますが、現代では考えられないお話として、寮に1台しかなかった電話の取り次ぎを懐かしく思い出します。もちろん、携帯電話という単語も概念も、まだ一般化していない時代で、部屋に

はインターホンもついていません。取り次ぎは主に管理人夫妻がしてくれました。部屋にいて電話のベル音が聞こえて耳を澄ますと、管理人が取り次ぐ社員の名前を大声で呼ぶのですが、廊下の奥の部屋までは声が届きません。名前を連呼しながら1階や2階の長い廊下を移動してゆく足音が聞こえ、続けて社員がドタドタと小走りに電話機に駆け付ける足音が聞こえます。これが日に何度もですから、役目とはいえ管理人も大変です。工事会社ですから業務連絡の電話は早朝から深夜までかかってきますし、社員の多彩な出身地から友人や両親からの電話も入ります。たまに管理人が不在時や対応出来ない時には新入社員の出番です。ダダダダッと、何人かが廊下をダッシュして取り次ぎ役を務めます。電話機の設置場所は食堂のすぐ近くで会話が聞こえるほどの近さです。あるときは、新入社員の電話応答の様子に、悪徳商法の勧誘だと察知した管理人が電話機を取って替わり、相手を一喝して滔々と説教をはじめる場面もあったりしました。

宅急便やセブンイレブンも漸く誕生したばかりで身近にはなく、今と比較すれば大変不便な時代でしたが、管理人や先輩社員は社会人としてのイロハから“栄養状態”まで後輩の面倒をよく見てくれ、風邪で寝込むと代わる代わる心配りをする。社員の親に不幸が起きたときには皆が香典を出し合って、先輩社員が代表して弔問したりするのが伝統の寮でした。

お盆や正月には、北海道から鹿児島まで各々が休暇で出身地へ帰省し、故郷の土産を持ち帰って食堂に集います。故郷自慢に和気藹々となり管理人や先輩社員からは秘蔵の酒が振る舞われて夜が更けます。

若き頃の寮生活は、まるで下町の人情長屋のようでとても居心地が良く、会社から追い出されるまでつい14年も続きましたが、当時よくウマが合って意気投合した同僚が鹿児島県出身でした。このたび、縁があつて九州に赴任出来たことは望外の喜びです。



中島 馨生 (54才)
こうせい
会社名 株式会社協和エクシオ九州支店
就 任 平成28年6月24日九州支社長
出身地 福岡県
人生観 人との出会いを大切に
趣 味 ランニング、釣り、登山

30年振りに福岡へ

平成28年6月末に九州支店長に就任しました中島馨生と申します。

1962年にこの世に生を受け福岡県大牟田市で高校までを暮らしました。その後大学院修了までの6年間を福岡市で過ごし、1987年に民営化3年目の日本電信電話株式会社に入社。29年間 NTT マンとして勤務し2015年に株式会社協和エクシオに転職しました。

NTT 時代は、入社後すぐに広島県福山市で屋外設備の建設保守業務に半年間従事したのち、つくば市の研究学園都市で6年間屋外設備建設技術の開発業務に携わりました。その後 N - STAR という通信衛星を活用した研修システム導入や通信設備全般に関わる新技術導入等の業務に4年間従事しました。1999年の NTT 再編に伴い、出身地である NTT 西日本への転籍を希望したものの、希望かなわず NTT 東日本に籍を置くことになり NTT 東日本のグループ会社に向向しました。ここでも新データベース導入に伴うシステムを全国に展開する新技術の導入業務に2年間程携っていましたが、急遽日本経済新聞社と合併会社を設立するプロジェクトが持ち上がり会社設立と同時にこの会社に出向することになりました。今までとはまったく経路の異なる業務に身を置くことになり、社風が異なる会社の社員が寄せ集って仕事をする難しさもあり苦

勞の連続でした。日経のニュースソースをインターネットで有料配信するビジネスモデルでしたが、当時インターネット上のニュースコンテンツは無料が当たり前の時代で、登録したキーワードで必要なニュース記事をプッシュ型で提供する先進的なサービスであったものの、私は設立から2年で NTT 東日本に復帰し会社は約4年で清算することになったようです。

NTT 復帰後は通信設備工事を協力する工事会社に発注する業務に従事しました。工事契約内容の決定、工事単価の見直し、工事の安全品質基準の策定など通信設備工事に関わる全般を本社組織で決定し契約締結する支店組織に落とし込む仕事でした。この業務には約4.5年間携りました。ここでの経験が人生の転機となり現在の協和エクシオに転職するきっかけとなったのではないかと考えています。

ここまでの21年間は一貫して本社組織で仕事をしてきましたが、ここからのちの8年間は単身での地方勤務となりました。最初の地方勤務は群馬支店で、通信設備の計画・建設・保守を一元的に実施する業務で、自らが本社組織で策定してきた様々な施策を支店で実行する立場です。支店では本社の机上での業務とは異なり、取り組んだことがすぐに結果として明らかになりますので、PDCA をしっかりと回して取り組めば目に見える形で成果が現れ、やりがいもあり非常に充実した3年間でした。

その後は、グループ会社の東海支店長を2年間勤めたのち、最後に NTT 西日本への転籍となり鹿児島支店長として3年間勤務しました。早くに西日本を諦め東京に居を構えていましたので、遅きに失した感はありません。

NTT で29年間勤務し2015年7月に協和エクシオに入社しました。1年間は東京本社勤務でやっと自宅からの通勤に戻れたのも束の間、九州に逆戻りとなってしまいました。とはいえ社会人となってちょうど30年目の節目の年に故郷である福岡の地に戻る事ができ

横顔紹介と随筆

ましたのも何かの運命を感じています。

弊社は、電気工事のみならず通信工事、土木工事などのエンジニアリング工事から、ネットワークインテグレーションやシステムインテグレーションなどのソリューション事業など幅広い分野において事業を展開しており、最近では新エネルギー、ジオソリューション、クラウド・セキュリティなどソリューション系事業での業容拡大を目指し事業基盤の再構築を進めているところです。

九州エリアにおきましても従来から携わってきましたエンジニアリング分野を軸足にしつつ、新たなソリュー

ション事業分野での展開を積極的に進めていきたいと考えていますが、ICT企業がひしめき合う群雄割拠の中で弊社だけで本分野を切り拓いていくことは難しいと感じております。したがって、九州に地盤をお持ちの本協会会員企業様等とタイアップしお互いの強みを活かした事業展開を進めていきたいと考えています。このような事業を通して少なからず九州エリアの発展に貢献できれば故郷に戻った甲斐もあると思いますので、これからも皆様方との出会いを大切にこの九州の地で一緒に頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。



西村 陽介 (58才)

会社名 株式会社サンテック
九州支社
就 任 平成28年4月1日
支社長
出身地 佐賀県佐賀市
人生観 師資相承
趣 味 磯釣り、ゴルフ



梶原 重徳 (59才)

会社名 日本ファシリオ株式会社
福岡支店
就 任 平成28年4月1日
理事支店長
出身地 福岡県福岡市
人生観 凡事徹底
趣 味 ゴルフ、スポーツ観戦





桂川町

古代のロマンあふれる文化の里、桂川町へようこそ！

桂川町は福岡県のほぼ中心部、北緯33度34分、東経130度40分にあつて、広さは東西に約4キロメートル、南北に約8キロメートル、総面積20.14平方キロメートル。細長い逆三角形の形をしています。北西には飯塚市、南東には嘉麻市が隣接しています。

道路は、国道200号が町の西肩を南北に走っているほか、八木山バイパスや冷水有料道路などもあつて、北九州や久留米・筑後地区、そして佐賀県・鳥栖地区を結ぶ大切な役割をしています。

また、福北ゆたか線J R桂川駅からJ R博多駅まで電車で約30分と、福岡都市圏へのアクセスも良好。福岡市や北九州市等、都市圏への輸送力アップで、地域活性化が、大いに期待できます。



町 花



町の花は「ひまわり」です。活気にあふれ、気品があり、身近に親しまれる花です。人権のシンボルでもあり桂川町のイメージにふさわしい花です。

町花木



町の花木は「きんもくせい」です。町制施行30周年の記念樹であり、現在町内のいたるところに植栽され親しまれています。

町 木

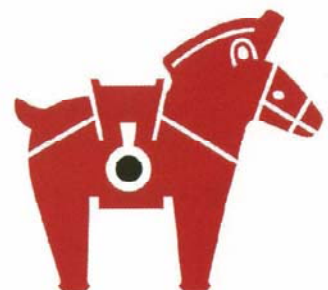


町の木は「かつら」です。町制施行50周年の時に募集し、桂川町の名称である「桂」にちなんで制定されました。

けいせんでウマくいく。

右のロゴマーク・タイプは桂川町の魅力を町内外で共有することを目的に策定されました。王塚古墳に描かれた馬を、古代土師器（はじき）につながる植輪の形に仕上げています。福岡県の中心（心臓）部に位置し、かつては石炭の町として栄えたエネルギーを象徴する赤色を軸に、王塚古墳の装飾に使われている緑・赤・黄・白・黒の5色を使いました。

ロゴはどなたでもお使いいただけます（商用可）。使用料は無料ですが、事前の届け出が必要です。詳しくは桂川町役場企画財政課までお問合せください。TEL：0948-65-1085



王塚古墳
U Z U K A
K O F U N

シリーズ 〔郷 土〕

王塚装飾古墳館



古代と未来をつなぐ「時」のジョイント・ステーション

古代と現代を結ぶタイムカプセル・王塚古墳。その王塚古墳をテーマにした資料館です。平成28年から、Wifiを利用した多言語音声ガイドを実施しています。

〔館内のご案内〕

〔常設展示室〕

王塚古墳の石室を中心に、古墳が造られた時代の様子や歴史・出土品などについて展示しています。

〔企画展示室〕

テーマ毎に企画展や特別展などを行います。



〔石室〕

原寸大の石室に発見当時の鮮やかな壁画を再現。中に入って見学することができます。

〔レクチャー室〕

70インチのビデオプロジェクターを活用した映像による学習や講習などに最適です。



～王塚古墳とは～

王塚古墳は、6世紀に造られた前方後円墳で、復元全長約86メートル、そのまわりには濠と周堤が巡ります。石室は、2室に分かれており、腰石や石棚には巨石を使用するほか、阿蘇泥溶岩で造られた石屋形や燈明台石・石枕が配置されています。最大の特徴は、石室全面に赤・黄・白・黒・緑の5色で描かれた文様で、騎馬像をはじめとする絵画的な文様や円文・三角文などの抽象的なものなど多くの文様が所狭しと描かれていることです。そのようすは、まさに鮮やかで豪華絢爛であり装飾古墳の王者たるにふさわしい風格を備えています。また、馬具をはじめとする副葬品は、重要文化財に指定されています。

～イメージキャラクター～



古代くん

未来ちゃん

桂川町・王塚装飾古墳館(コタイム王塚)イメージキャラクターの古代くんと未来ちゃんは、「21世紀の現在に住んでいる未来ちゃんが、王塚古墳のことを調べるために古代にタイムスリップして古墳時代の古代くんにその秘密を教えてもらう。」ということから名付けられたものです。

古代に造られた王塚古墳を町の宝として、まちづくりに活かし、未来永劫に伝える情報ステーションとして王塚装飾古墳館がたてられたのですが、その橋渡し役を古代くんと未来ちゃんに託してイメージキャラクターとしています。



玄室



発見当時の出土品

お問い合わせ

王塚装飾古墳館

TEL : 0948-65-2900

FAX : 0948-65-3313

Mail:bunkazai@town.keisen.fukuoka.jp

各種イベント

老松神社例大祭（春）・仲秋祭（秋）



嘉暦三年（1328年）、老松神社に五穀豊穡と家内安全を祈願して奉納されたのが始まりといわれています。獅子舞と子どもたちの太鼓打ち、土師神楽座によるお神楽が行われ、上土師と下土師が1年毎に交替で奉納を行っています。獅子舞は、福岡県指定・無形民俗文化財に指定されており、現在は、上土師地区と下土師地区が1年毎に交替で奉納を行っています。上土師地区は力強い舞、下土師地区は穏やかな舞が特徴で、それぞれ獅子の舞い方が違うため、毎年異なった獅子舞を見ることができます。土師神楽座は、大正11年に土師・老松神社に奉納するお神楽を継承・保存すること目的に結成された団体です。

夏まつり桂川



桂川町の夏の一大イベント夏まつり桂川。平成8年に盆踊り大会と土師地区の浦田天神祭りを統合し始まった夏まつり桂川は8月に住民センターで開催されています。出店や楽しいステージイベント、お化け屋敷、盆踊り大会など桂川町の夏の風物詩として広く親しまれています。

王塚古墳まつり in 桂川



王塚古墳を生かした町づくりの最大のイベントとして、平成2年から始まりました。秋の王塚古墳の特別公開の10月に開催され、前夜祭ではステージイベントや出店、本祭では古代にちなんだ競技や各種体験イベントが行われます。平成28年度からイベントの名称が「古代の謎フェスティバル」から変更されました。

桂川町グラウンド・ゴルフ場



桂川町グラウンド・ゴルフ場は、天然高麗芝の社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定コースで、4コース・32ホールあります。ハザード（障害物）となるバンカー（砂地）や築山、樹木等がゴルフコースと同じように配置されていることが最大の特徴で、全国でも有数の施設です。

イルミネーション



町内の若者でつくるまちづくり団体「桂川町の明日を創る会」によるイルミネーションは、12月から1月にかけて点灯しています。若者らしい創意工夫を凝らしたイルミネーションの幻想的な光は、町を行く人の目を楽しませています。

テクノレディから 設計技術者に向けて

日本電設工業株式会社 九州支店
営業部 営業課 大和 文子さん

Q. 電気工事会社に入社しようと思ったきっかけは？

高校在学中は建設業や電気工事会社にはあまりはっきりとしたイメージがなく、電車を走らせる為の工事をする会社と聞いておりました。事務職で就職できればいいなと思っており、縁があって日本電設工業に入社しました。入社当時は九州支店に約300人以上の方が働いており、活気に満ちていた職場でした。

Q. 今、どんな仕事をしていますか？また、仕事の魅力・やりがいは何ですか？

入社当時は、事務職で総務系を全般していました。2009年に営業職へ職種転換しました。現在は一般営業・鉄道営業に従事しています。官公庁への申請書類の作成・提出、入札対応、契約業務、請求業務。また、鉄道営業は交通機関の事業者に対し営業活動をしています。

取り組んでいた案件が受注に至ったときは本当にうれしいです。入札までには、部署内で協議しつつ、いろいろな関係箇所に協力を得なければなりません。受注にむけての情報収集は大変ですが、それまでに費やした努力が実を結んで、受注に繋がったときの達成感は最高です。

Q. これまでの仕事の中で印象に残っているのは？

福岡市交通局の地下鉄3号線新設工事がとても印象が強いです。地下の掘削現場を見た時に圧倒されました。劣悪な環境の下でありましたが、現場責任者や作業員の方々が生き生きと仕事をしている姿にドキドキしました。

建築物は何もないところから様々な物を造りだし、ことの偉大さを実感し、建設業に携わっていることに誇りを覚えました。



プロフィール

1993年 日本電設工業に入社

Q. 将来の目標があれば教えてください。

事務職から営業職へと職種転換をし、どの業種も楽な仕事はないことを痛感しました。入社当時は「特にこんな仕事がしたい！」などと考えずに与えられた仕事を単純にこなしていました。まだまだ営業としては未熟者で上司・部下に迷惑を掛けつつ毎日が勉強の日々です。自分で考えて積極的に仕事に取り組んでいき、もっと社会貢献に繋げられる営業が出来るように、自分自身のスキルを上げ自分の培ったノウハウを後輩に的確に教育出来るような素敵な女性になりたいです。

Q. 最後に、同業で働いている女性の皆さんにメッセージをお願いします。

入社した当時は、建設業に従事する女性は事務職ばかりで営業職の女性は皆無でした。しかし、昨今では女性の社会進出は目覚ましく営業職だけではなく工事現場や設計業務にも女性が従事しています。ただ、他業種に比べるとまだまだ数少ないように思われます。どうしても建設業は男性のイメージが強いですが私はこの業界でも女性にしか出来ないこと、女性の感性が活かされる仕事もたくさんあると思っています。不安なこともたくさんありますが、信念を持って頑張っていきたいと思います！